

☆2009新チャント

★PMA 原曲：PMA(Positive Mental Attitude) / KEMURI

オーオーオー 松本山雅

オーオオーオー 俺達の 思いは一つ！

オーオーオー 松本山雅

オーオオーオー さあ行こう！ 共に駆け上がろう！（oioioioi!）

「ガンバレって言ってやる」。

全く懲りもせず今年も原稿を書くように依頼してきた「トラスタ」編集部の勇気に乾杯。

というわけで今年もトラスタに原稿を書きますsapoと申します。以後お見知り置きを。さて、2009年シーズン一発目のお題はズバリ「ダービー」。遙か昔、ってほど大袈裟な話じゃござんせんが、まだ2部にいた頃の「信州ダービー」の話をこの「トラスタ」に書いたことがある。思えばあの当時は山雅がエルザに勝つ確率は天文学的に低かった。そんなこともあり、2004年からのダービーの戦績について「どうせ余裕綽々で負け越しでしょ？ しかも圧倒的に！」などと木で鼻をくくったような態度でいたのですが、我が優秀なる取材班が綿密に調査したところによると、何と6勝6敗1分け（天皇杯・全社などカップ戦含む）で全くの五分だという厳粛な事実が判明しました。驚き桃の木です。ちなみに今年1年であと3つほど勝ち星が上積みされる予定です。

というわけでダービーです。リーグ戦の14分の1と言ってしまえば、それもまた事実です。僕たちのミッションはダービーに勝利することではなく、「JFL昇格」なのですから。だけど、こうも言ってみたい。最も身近な場所にいるライバルとのマッチアップ＝ダービーに勝てないようJFL昇格を成し遂げることが出来るか——。あえてノーと言います。勝たなければいけない相手に捻じ伏せられるような柔なチームが難関極まるJFL昇格までの道程を真っ直ぐ歩くことが出来るだろうか、と。

お客さんが入ります。サポーターは燃えます。報道が詰めかけます。選手は120%の力を発揮します。歓声と怒号が渦巻き、紙一重の天国と地獄。これぞまさにフットボールの醍醐味ではないでしょうか。この試合、僕たちはあえて大きな演出はしません。その声と手で選手に大きな力を与えたいと思っています。「トラスタ」を受け取った皆様、是非ご協力をよろしくお祈いします！

色々な方向から色々な視線を感じます。少々の息苦しさを覚えるのも事実ですが、こういう時くらい言いたいことを言えなきゃ面白くないし、精神衛生上良くない。さあ、でっかい声で言ってやれ。

「俺たちは絶対に勝つんだ！ お前らなんかに負けるもんか！」……ってね。

【 written by sapo 】

The history of the Derby

(北信越2部時代)

- 2004/08/07 ● 1-4 天皇杯県予選準決勝
- 2005/07/31 ● 1-5 全社県大会決勝
- 2005/08/06 ● 1-3 天皇杯県予選準決勝

(北信越1部時代)

- 2006/04/09 ○ 2-0 HFL第1節
- 2006/07/02 ○ 2-1 HFL第11節
- 2006/09/03 ○ 5-1 天皇杯県予選決勝
- 2007/04/29 ● 0-1 HFL第4節
- 2007/06/10 ○ 1-0(EX) 全社県大会決勝
- 2007/07/01 ○ 3-0 HFL第12節
- 2008/06/08 △ 0-0 HFL第7節
- 2008/08/17 ● 1-2 全社北信越大会決勝
- 2008/08/31 ○ 2-1 天皇杯県予選決勝
- 2008/09/07 ● 0-1 HFL第14節

【 皆さんへお願い 】

- ・選手入場時の起立にご協力ください。
- ・選手入場時のタオマフ掲揚にご協力ください。
- ・積極的な拍手をお願いします。

